

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	NAKAGAWA JAZZ FESTIVAL
事業主体 (連絡先)	NAKAGAWA JAZZ FESTIVAL 実行委員会 上伊那郡中川村大草2960番地
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,388,772円 (うち支援金: 855,000円)

事業内容

人口減少、少子高齢化、過疎化が深刻な中川村。一方、文化芸術に勤しむ人々が多く移住してきているのが特徴の一つで、そのアーティスト達の人脈を活かし、地域住民、特に子供たちに、自分の住む中川村でも都市部と同じような娯楽が楽しめるようなジャズフェスティバルを開催(10月5日)。

- ・動画配信(リアルタイム配信とDVD作成)
- ・子供たちと国内のトップアーティストとの共演
- ・アーティストによるワークショップ
- ・地域の飲食店に屋台の出店依頼



【高校生とプロの共演】

【目標・ねらい】

- ① ジャズフェスとともに中川村のPR
- ② 子供たちの、プロとの共演する場作り
- ③ 地元飲食店の参加

※自己評価【 C 】

【理由】

- ・初の試みで、予算の組み立てが十分でなく、後から必要経費がたくさん出てしまった。
- ・村の秋祭りと重なり、チケットの売り上げが予想を大きく下回った。

事業効果

- ① 一般の参加を募ったところ、学生、社会人など、村内外から100名を超す演奏参加者になった。また県外からの観客の誘致もできた。
- ② 中川中学校吹奏楽部での参加、中学生有志によるプロミュージシャンとのセッション、飯田高校吹奏楽班とプロとのコラボレーションが実現、日頃コンクールのために頑張る子供たちが、心から楽しめ感動できる時間を作れた。またワークショップでは、子供も大人もリズムの捉え方を楽しく学べた。
- ③ 村内外から飲食店が出店、野外のステージを飲食とともに楽しめ、フェスティバルを盛り上げた。

今後の取り組み

ジャズフェスティバルの開催時期に関して要検討。他の村の行事と重ならないように、しかも学生さんたちのコンクールなども重ならないように再検討する。9月以降は秋のイベントがあまりに多いため、次年度の春開催も視野に、実行委員会で検討していく。

また、実行委員会に、村のことを熟知した人物が必要。より村民に興味を持ってもらい、村との連携も図りたい。一度開催してようやく周知の図り方なども知識を得たので、次からに活かす。

演奏で参加した人たちや観客からは「また是非やって欲しい」という声をたくさんいただいたので、引き続き開催し、恒例の行事への定着を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある